

政策会議付議事案書（令和7年5月12日）

提案課名 広報広聴課

報告者名 遠崎 将一

事案名	秦野駅ホーム列車接近案内放送の楽曲使用に係る協議について	有 資料 無
目的・必要性	秦野駅ホーム列車接近案内放送の楽曲（以下「駅メロ」という。）に、「LUNA SEA」の楽曲使用を実現することなどについて、署名活動を実施してきた「小田急秦野駅発車メロディーLUNA SEA楽曲化計画実行委員会」（以下「実行委員会」という。）から署名及び要望書が提出されました。 これを受け、駅メロの実現に向けて、小田急電鉄株式会社（以下「小田急」という。）及びLUNA SEA事務所（株式会社LUNA SEA）との協議を開始するものです。	
経過・検討結果	1 経過 (1) 令和6年10月 地元有志により実行委員会が設立され、「小田急秦野駅発車メロディーLUNA SEA楽曲化計画」を実現することについて、市へ要望することなどを目的に、市内イベントやLUNA SEAのライブ会場、インターネット上で署名活動を実施 (2) 令和7年4月17日 実行委員会が署名16,073筆（うち県内在住3,173筆、市内在住6,649筆）及び関係機関との連携強化を要望することなどを旨とする別紙要望書を市に提出 2 検討結果 本市では、市民の署名活動が開始されたことを受け、小田急側が駅メロ切り替えに協力する条件について確認したところ、①「街の総意であること」、②「街の活性化につながる」という見解が示されました。 この条件の一つである「街の総意であること」については、市内在住の署名数が本市の人口の4%である6,400筆を超過したことから、県内他市等の事例を参考に、地元の機運が着実に高まり、一定の賛同を得たものと判断しました。 また、「街の活性化につながる」とについては、駅メロを活用したイベントや周遊ルートなどを実施することで、中長期的な駅周辺のにぎわいづくりにつながると判断し、関係機関と協議を進めていきます。	
決定等を要する事項	駅メロに「LUNA SEA」の楽曲が使用されることを目指し、本市と小田急及びLUNA SEA事務所と協議を進め、別紙協定書（案）のとおり協定を締結すること。	

今後の 取扱い	令和7年	5月中旬	小田急電鉄株式会社及び株式会社LUNA SEAへ 協議書の提出
		5月下旬	楽曲選定アンケートの実施
		6月中旬	協議書への回答を受領
		6月下旬	協定書の締結及び報道発表（市制施行70周年記念事業として駅メロ切り替え事業に着手） 音源制作開始
		7月上旬	切り替え工事着工
		7月中旬	音源の提出
		10月中旬	列車接近案内放送の公開（セレモニーを予定）

小田急小田原線秦野駅ホーム列車接近案内放送への
LUNA SEA 楽曲使用に係る協議について

1 LUNA SEA について

メンバーの 5 名中 4 名が本市出身で、全国に抱える数多くのファンのみならず、本市の市民にも愛される、地元が誇る人気ロックバンドです。

中でも、ドラマーの真矢さんには、令和 5 年（2023 年）5 月に「はだのふるさと大使」に就任していただき、本市最大の観光イベント「秦野たばこ祭」や、それに次ぐ規模の「秦野市市民の日」、市制施行 70 周年を記念して開催した「全国削ろう会秦野大会」に出演していただいたほか、地域の祭りにも自主的に参加していただくなど、街の PR 及び地域の活性化に多大なる御尽力を賜っております。

2 経緯

令和 6 年 10 月 「小田急秦野駅発車メロディー LUNA SEA 楽曲化計画実行委員会」設立

市制施行 70 周年の記念として同計画を実現することについて市へ要望すること、及び地元の機運を醸成すること等を目的に署名活動開始（全国削ろう会秦野大会、消防出初式、はたちのつどい、公民館まつり等の市内イベント、ライブ会場、インターネット）

令和 7 年 4 月 17 日 実行委員会から署名 16,073 筆（うち、県内在住 3,173 筆、市内在住 6,649 筆）及び要望書を市が受領

3 今後の予定

5 月 12 日 政策会議付議

駅メロに「LUNA SEA」の楽曲が使用されることを目指し、本市と小田急電鉄株式会社及び LUNA SEA 事務所と協議を進め、別紙協定書（案）のとおり協定を締結すること。

5 月中旬 小田急電鉄株式会社及び株式会社 LUNA SEA へ協議書の提出

5月下旬	楽曲選定アンケートの実施
6月中旬	協議書への回答を受領
6月下旬	協定書の締結及び報道発表（市制施行70周年記念事業として駅メロ切り替え事業に着手） 音源制作開始
7月上旬	切り替え工事着工
7月中旬	音源の提出
10月中旬	列車接近案内放送の公開（セレモニーを予定）

4 他市の事例

J R 東海道線の茅ヶ崎駅では、茅ヶ崎ゆかりのロックバンドであるサザンオールスターズの楽曲「希望の轍」が、平成26年10月1日から駅メロとして放送開始。茅ヶ崎商工会議所が約1万人（人口比4%）を超える署名を集めて実現

5 想定される費用の負担者

(1) 株式会社LUNA SEA

ア 列車接近案内放送切り替え工事	約500万円
イ 楽曲使用に係る著作権料（初年度）	3万3,000円（年間）
ウ 楽曲製作費	金額未定

(2) 本市

楽曲使用に係る著作権料（次年度以降）	3万3,000円（年間）
--------------------	--------------

(3) 小田急電鉄株式会社

列車接近案内放送設備の維持管理費	金額不明
------------------	------

6 楽曲選定アンケートの実施

(1) 実施主体

本市

(2) 実施方法

e-kanagawa 電子申請システムでのアンケートフォームを市公式SNSアカウントで周知

(3) 時期

5月～6月

(4) 集計

本市が実施するアンケート結果は、実行委員会が実施したインターネット上での署名活動に付随するアンケートと集計したうえ、上り線、下り線用に２曲を選定

7 渋谷駅ZARD駅メロに係る経過について（参考）

平成25年11月19日	市制施行60周年記念事業市民企画検討委員会から、記念事業に関する報告書の中で「ZARDの楽曲を渋谷駅の駅メロに！」が提案される
平成26年7月23日	渋谷駅周辺活性化協議会から、駅メロ実現に向けての要望を市が受領
平成26年7月28日	市制施行60周年記念事業として位置付け
平成26年10月17日	渋谷駅ホーム列車接近案内放送におけるZARDの楽曲の使用に係る協定について、小田急電鉄と締結
平成26年12月23日	渋谷駅ZARD駅メロがスタート 記念式典、駅メロスタート記念ピンバッジの配布、駅メロ記念プレートの設置

小田急小田原線秦野駅
ホーム列車接近案内放送への
LUNA SEA 楽曲使用に関する
要望書

小田急秦野駅発車メロディー

LUNA SEA 楽曲化計画実行委員会

2025年4月17日

秦野市長 高橋 昌和 様

小田急秦野駅発車メロディー

LUNA SEA 楽曲化計画実行委員会

実行委員長 今野 翔



小田急小田原線秦野駅ホーム列車接近案内放送への
LUNA SEA 楽曲使用に関する要望書

清明の候 貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当実行委員会では、市制施行70周年を迎える地元秦野に対し、何かできることはないかとの思いから、小田急小田原線秦野駅のホーム列車接近案内放送に「はだのふるさと大使」である真矢氏が所属し、メンバーの5人中4人が秦野市出身である人気ロックバンド「LUNA SEA」の楽曲を使用することで、秦野市の知名度向上、秦野駅の利用客増加、駅周辺へのにぎわい創造及び経済効果獲得を図りたいと考え、昨年10月から市民をはじめ、全国各地のファンなどを対象に、署名活動を行ってまいりました。

この度、一定の活動期間を終え、地元の機運の醸成が図れたと考え、皆さまから集めた署名を提出させていただきます。署名をしていただいた一人一人の思いを汲んでいたうえで、同駅ホーム列車接近案内放送への楽曲使用の実現へ向け、関係機関と協議していただきたく御要望申し上げます。

なお、実現された際には、本年1月1日に市制施行70周年を迎えた秦野市の記念事業として取り扱ってくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬具

【提出物】

署名16,026筆（県内在住者3,173筆、市内在住6,603筆）

以上

【問い合わせ】電話 XXXXXXXXXX (今野)

小田急小田原線秦野駅ホーム列車接近案内放送へのLUNA SEA楽曲使用に関するスケジュール（案）

秦野市政策部広報広聴課作成

